

使用教科書	「新編 新しい社会 歴史」東京書籍「社会科 中学生の地理」帝国書院	学年	1	年	年間授業時数	105	時間
使用副教材など	「中学校社会科地図」帝国書院						

年間指導計画 及び 評価方法

1学期

月	時数	単元名 (題材)	節 (学習のまとめ)	評価 (B) 規準		
				知識 技能	思考 判断 表現	主体的に学習に取り組む態度
4月	8時間	第1部 世界と日本の地域構成	第1章 世界の姿 第2章 日本の姿	○世界の六つの州と主な国の位置と名称や、緯度と経度のしくみを理解したり、地図帳のさくいんや統計資料を活用したりしている。 ○世界の中での日本の位置や、日本の領域と領土をめぐる問題、日本の都道府県について理解し、世界の中での日本の位置を示したり、日本と各地との時差を計算し時刻を求めたりすることができる。	○国名や国旗、国境線の特徴から、その国の歴史や文化が分かることや、さまざまな種類の世界地図の特徴を考察している。 ○世界の中での日本の位置や広がりや、日本と世界各国の時差、日本の領土・領域について、多面的・多角的に考察している。	○地図や地球儀に親しみ、世界の地域構成や位置の表現方法について主体的に追究しようとしている。 ○世界の中での日本の位置や広がりについて関心をもち、地球儀や地図を活用して、それらの事象を主体的に追究、解決しようとしている。
5月 6月 7月	30時間	第1章 歴史へのとびら 第2章 古代までの日本	第1節 歴史をとらえる見方・考え方 第2節 身近な地域の歴史 第1節 世界の古代文明と宗教のおこり 第2節 日本列島の誕生と大陸との交流 第3節 古代国家の歩みと東アジア世界	○世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が築かれたことを理解している。 ○日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和朝廷 (大和政権) による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解している。 ○律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを基に、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族による政治が展開したことを理解している。 ○仏教の伝来とその影響、仮名文字の成立などを基に、国際的な要素をもった文化が栄え、それらを基礎としながら文化の国風化が進んだことを理解している。	○古代文明や宗教が起こった場所や環境、農耕の広まりや生産技術の発展、東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、世界の古代文明や宗教のおこり、日本列島における国家形成、律令国家の形成、古代の文化と東アジアとの関わりについて、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ○古代までの日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。	○古代までの日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

1学期の 評価場面・方法	知識 技能	定期考査 単元テスト	思考 判断 表現	定期考査 単元テスト ワークシート	主体的に学習に取り組む態度	振り返りシート ワークシート 授業での取り組み
-----------------	-------	------------	----------	-------------------	---------------	-------------------------

2学期

月	時数	単元名 (題材)	節 (学習のまとめ)	評価 (B) 規準		
				知識 技能	思考 判断 表現	主体的に学習に取り組む態度
9月	8時間	第2部 世界のさまざまな地域	第1章 人々の生活と環境	○世界各地の人々の多様な生活と環境について、気候や地形などの自然条件と衣食住や宗教などの社会的条件を関連づけて理解している。	○世界各地の人々の多様な生活と環境について、自然条件や社会的条件と関連づけ、写真や地図、主題図などを活用して多面的・多角的に考察している。	○世界各地の人々の多様な生活と環境に対して関心をもち、主体的に追究しようとしている。

10月	12時間	第2章 世界の諸地域	第6節 オセアニア州	○オセアニア州の自然環境の特色と植民地支配されていた歴史を理解し、自然環境と結び付く産業や、多文化社会による移民と先住民との共生などの地域的特色を理解している。	○オセアニア州の国々が、ヨーロッパの国と密接な関係を保ちながら、近年アジアとのつながりを深め、多文化社会を進めている理由や課題を多面的・多角的に考察している。	○オーストラリアやニュージーランドの多文化社会に着目しながら、オセアニア州の地域的特色や地域の新たな課題を主体的に追究しようとしている。
11月	12時間	第2章 世界の諸地域	第2節 ヨーロッパ州	○空間的相互依存作用や地域などに関わる視点に着目してヨーロッパ州の地域的特色について自然環境、文化、産業の特色を大観し、自然環境や文化にみられるヨーロッパの共通性と多様性を理解している。	○空間的相互依存作用や地域などに関わる視点に着目して、EU統合の背景と課題、人々の生活に与える影響などについて、ヨーロッパ州の地域的特色と関連付けて、多面的・多角的に考察し、表現している。	○他地域との比較を交えながら、ヨーロッパ州の人々の生活に関心を持ち、地域的特色及びEU統合や文化の多様性に関わる課題を、よりよい社会の実現を視野にいれて主体的に追究しようとしている。
12月	10時間	第2章 世界の諸地域	第3節 アフリカ州	○アフリカ州の人々の生活や産業の特色を理解し、アフリカ諸国とヨーロッパ諸国との文化や経済的な関係を、資料を用いながら歴史的背景を踏まえて理解している。	○輸出品が特定の農産物や鉱産資源に偏るようになった原因を追究し、その問題点を多面的・多角的に考察し表現している。	○ヨーロッパ諸国との関係やモノカルチャー経済に着目しながら、アフリカ州の地域的特色への関心を高め、課題の解決を主体的に追究しようとしている。

2学期の 評価場面・方法	知識 技能	定期考査 単元テスト	思考 判断 表現	定期考査 単元テスト ワークシート	主体的に学習に取り組む態度	振り返りシート ワークシート 授業での取り組み
-----------------	-------	------------	----------	-------------------	---------------	-------------------------

3学期

月	時数	単元名 (題材)	節 (学習のまとめ)	評価 (B) 規準		
				知識 技能	思考 判断 表現	主体的に学習に取り組む態度
1月	7時間	第2章 世界の諸地域	第4節 北アメリカ州	○世界をリードし続けているアメリカ合衆国において、民族の多様性や、広大な国土を利用した農業、変化し続ける工業について理解している。	○北アメリカ州の地域的特色や課題を、そこに暮らす人々の生活の様子を基に、多面的・多角的に考察している。	○世界に大きな影響を与える北アメリカ州の産業や文化に着目しながら、それに関わる課題を主体的に追究しようとしている。
2月	10時間	第2章 世界の諸地域	第5節 南アメリカ州	○多様な文化を受け入れながら独自の文化を形成してきた南アメリカ州の経済成長について理解するとともに、発展の一方で経済格差や環境破壊などの問題が生じていることを、本文や資料から調べ、まとめている。	○ブラジルで経済成長が続いている要因と熱帯林の減少の背景を関連付けて考察し、その解決策を多面的・多角的に考察している。	○農地や鉱山の開発に着目しながら、南アメリカ州の地域的特色と開発に伴う環境問題について主体的に追究しようとしている。
3月	8時間	第2章 世界の諸地域	第1節 アジア州	○多様な自然環境や文化、産業がみられるアジア州について、地域ごとにその特色を理解し、地域間の違いからアジア州全体の地域的特色を理解している。	○アジア州の国々が急激な経済発展をしている理由を、人口増加や他地域との結び付きなどに着目し、多面的・多角的に考察し、表現している。	○急激な人口増加と経済発展が、アジア州に暮らす人々に与える影響や、それによって生じる課題とその解決を、主体的に追究しようとしている。

3学期の 評価場面・方法	知識 技能	定期考査 単元テスト	思考 判断 表現	定期考査 単元テスト ワークシート	主体的に学習に取り組む態度	振り返りシート ワークシート 授業での取り組み
-----------------	-------	------------	----------	-------------------	---------------	-------------------------